



「松笠縁結び地蔵」様が第1号の婚家へ出立ちました（6月22日、「松笠縁結び地蔵」お披露目式。関連記事8ページ）

# 8 contents

2013  
No.105

- 2 雲南市水道経営の健全化に向けた取り組みについて
- 4 雲南ニュース
- 7 平成25年度雲南市職員採用試験受験案内
- 8 ふるさとウオッチング
- 10 雲南病院だより
- 13 わが家のホープ
- 14 こんにちは保健師です ほか
- 16 特別支援教育 ほか
- 17 市役所からのお知らせ ほか
- 28 8月イベント情報

市 Public Relations

報

# うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

# 雲南市水道経営の健全化に向けた取り組みについて

雲南市水道局 ☎ 0854-42-5322

## 【平成19年度から平成24年度までの取り組み状況】

(1) 補償金免除制度を活用した企業債の繰上償還による支払利息の削減 ……168,581千円減 (単位：千円)

年 度	繰上償還(元金)	償還に係る補償金(利息相当額)の免除
H19年度	153,655	*高金利(5%以上)の公的資金について、繰上償還する場合、償還期限までの利子相当額を「補償金」として支払う必要があったが、H19年度からH21年度までの臨時特例措置として補償金を支払うことなく繰上償還が認められた。 △168,581千円
H20年度	369,236	
H21年度	178,745	
計	701,636	

(2) 職員の減による人件費の推移(H19年度～H24年度) ……122,219千円減

年 度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
職員数(人)	10	7	7	7	6	6
人件費(千円)	68,865	46,826	47,035	46,190	40,477	41,578
対H19度比較(千円)	-	△22,039	△1,830	△2,675	△28,388	△27,287

\*職員数は、料金算定の対象となる収益的収支(3条)対象職員の人数です。

(3) 動力費の推移(H19年度～H24年度) ……6,759千円増

年 度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
動力費(千円)	42,605	46,968	43,535	42,757	42,647	43,877
対H19度比較(千円)	-	4,363	930	152	42	1,272

\*動力費は、ポンプ等の運転に必要な電気料等です。

\*電気料は、H24年度から料金単価等の改正により前年度に比較して増加しました。

## 【施設の統廃合による維持管理経費縮減の取り組み状況】

- \*大東町神代配水地・ポンプ所休止(H21.6月) ……△832千円/年
- \*大東町佐世内個別給水ポンプ廃止(H22.8月) ……△18千円/年
- \*大東町狩山配水地休止(H23.4月) ……△585千円/年
- \*加茂町段部原代替井戸・ろ過機休止(H23.5月) ……△2,682千円/年
- \*加茂町立原配水地・ポンプ所休止(H24.12月) ……△243千円/年

(4) 委託料の推移(H19年度～H24年度) ……21,830千円増加

年 度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
委託料(千円)	31,318	33,339	35,315	36,493	36,084	37,189
対H19比較(千円)	-	2,021	3,997	5,175	4,766	5,871

施設・設備の維持管理経費(保守点検経費、草刈経費)は、施設更新等により経費が増加しています。

■H19年度からH24年度までの間の経費の縮減 262,211千円減

## 7. 答申で示された改定案

(注) %は、改定率

(単位：千円)

メーター口径(ミリ)	基本料金(8m <sup>3</sup> まで)			従量料金(1m <sup>3</sup> 当たりの単価)											
	現行	改定後	差額	0m <sup>3</sup> ～8m <sup>3</sup>			9m <sup>3</sup> ～25m <sup>3</sup>			26m <sup>3</sup> ～50m <sup>3</sup>			51m <sup>3</sup> 以上		
13	1,150	1,200	4.35%	0	0	0	190	195	5						
20	2,450	2,555	4.29%												
25	3,880	4,045	4.25%												
30	6,090	6,350	4.27%						230	235	5	260	265	5	
40	10,240	10,680	4.30%								2.17%				
50	18,790	19,600	4.31%	190			195								
75	38,890	40,565	4.31%												
100	68,640	71,590	4.30%												

■一般家庭における影響額(口径13ミリ、月使用量が20m<sup>3</sup>の標準家庭の場合)

口径(ミリ)	現行料金(円/月)	改定案(円/月)	現行料金との比較(円)	実質的なアップ率(%)
13	3,430	3,540	110	3.2

\*ただし、平成26年4月予定の消費税アップ分は含まれていません。

\*雲南市の場合、一般家庭契約件数の95%を口径13ミリが占めており、その月平均使用量は20m<sup>3</sup>ですので、これを標準家庭としました。

## 1. 経過

雲南市は平成18年度に水道料金の平準化について雲南市水道事業に関する審議会(以下「審議会」という。)に諮問し、審議、答申及び議会において条例の一部改正の議決等一連の手続きを経て、平成19年度から上水道、簡易水道を含め料金体系を統一しました。

## 2. 水道事業の現状と課題

- (1) 市の人口は減少を続けています。  
(平成16年度末住民基本台帳人口45,870人⇒平成24年度末住民基本台帳人口41,898人 △3,972人、△8.7%)
- (2) 人口減少や節水意識の高まり、節水機器の普及に伴い今後の水需要の増加が見込めない状況にあり、収益の減収が見込まれます。
- (3) 一方、水道施設は今後も安定した給水を維持するため計画的な施設更新や未給水地域解消に向けた整備をしていく必要があります。
- (4) 人口減少等による水道使用量の減少は事業運営に直結しており、現在の料金体系で運営した場合、平成25年度から平成28年度までの期間中に1億3千万円余の赤字が発生し、水道事業の健全経営が困難となる見込みです。

## 3. 審議会答申

市では水道事業経営の健全化、併せて適正な水道料金の改定について、平成23年度に審議会に対し平成25年度から28年度までを料金算定期間として諮問し、平成24年10月に次のとおり答申を受けました。

【概要】

- (1) 現行の料金体系を維持しつつ、基本料金を平均4.3%、従量料金単価を5円引き上げる。
- (2) 諮問で示された平成25年度からとされた料金改定の実施時期については、一定期間経過後の実施とするよう配慮を求める。

## 4. 市方針について

料金改定の実施時期については、答申を尊重し、「財政非常事態宣言」が解除されたばかりであること、市民のみなさんに新たな負担を強いることになることに配慮し、平成25年度からの実施は行わず、平成26年度以降の負担のあり方について検討を重ねた結果、市方針を次のとおり決定しました。(平成25年6月 施政方針)

【基本的な考え方】

- (1) 平成26年度から答申どおりの内容(基本料金を平均4.3%、従量料金単価を5円引き上げる)で水道料金を改定する。
- (2) 料金改定を実施してもなお不足する額については、市からの運営補助金の追加により賄う。
- (3) 簡易水道事業は、国の方針として平成28年度末までに上水道事業に経営統合することが示されているが、統合後の運営については答申に示されたとおり適切な時期に検討する。

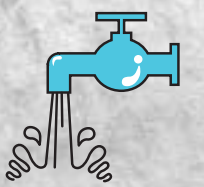
## 5. 水道事業費用の経費(コスト)縮減について

審議会、議会からは、未普及地域の解消や老朽施設・設備更新は不可欠だが、徹底した経費削減が必要であり、市民のみなさまへ十分な説明をし、理解を求めるとのご意見やご提言がっております。市といたしましても、これまで以上に一層の経費縮減に取り組んで参りますのでご理解をお願いします。

## 6. 具体的な取り組みの状況

### 【平成25年度以降の取り組み(予定)】

- (1) 施設の合理化(統廃合)による経費(動力費・通信費・薬品費)の縮減
  - ①大東町諏訪山配水地・前原ポンプ所休止(H26.3月予定) ……△1,025千円/年
  - ②大東町森木浄水場休止(H26.3月～H28.3月予定) ……△4,323千円/年
  - ③大東町中湯石ポンプ所ほか 新設(H26.3月～H28.3月予定) ……2,000千円/年
  - 計(①～③) ……△3,348千円/年



- (2) 部材の効率化 口径150ミリ配水管について、配水用ポリエチレン管を採用することによりコストを縮減する。 ……△4,500円/m
- (3) 設備の簡素化 インバーター機器を併用することで設置経費を縮減する。  
(従来はポンプ1台に1個のインバーターを設置⇒2台に1個のインバーターを設置する) ……△300千円/台



# 雲南「ニュース」

## 1 世界一安全な国、日本をつくるために、地域の力が不可欠

7月1日、雲南市勤労青少年ホームで、雲南地区保護司会、大仁地区更生保護女性会、雲南市犯罪のない安心で安全なまちづくり推進会議、飯石地区更生保護女性会などの関係者が出席し、「社会を明るくする運動」並びに「青少年非行・被害防止」のメッセージ伝達式がありました。

雲南地区保護司会の三木弘道会長が「犯罪や非行を抑止する地域の力を育て、犯罪や非行のある人の立ち直りを



メッセージを速水市長に手渡す石川署長



メッセージを読み上げる三木会長

支え、安全で安心して暮らせる地域社会づくりを進めるため、諸活動がより多くの方々の参加を得て活発に行われるように」と、また、雲南警察署の石川忠文署長が「日本一健やかな青少年を育む島根を実現するための諸活動を地域の絆を基盤に積極的に展開するように」と、それぞれがメッセージを読み上げ、速水市長に協力を要請されました。

両メッセージを受け、速水市長は、「今後とも関係機関や団体等のご支援、ご協力をいただきながら、積極的に青少年健全育成施策を推進していく」と誓いを述べました。

## 4 第2次雲南市総合計画策定スタート

6月21日、平成27年度から36年度までの10年間の総合計画を策定する第1回雲南市総合計画策定委員会を開催しました。委員会は、地域の代表者、団体の推薦者、公募委員など20人で構成され、速水市長から委嘱状が交付されました。



同委員会の委員長に就任しいいさつする加藤委員長

別論説委員）が選任され、次期総合計画策定に向けた取り組みがスタートしました。

委嘱した後、速水市長は、「総合計画とは、自治体の10カ年の基本的な計画となるもので、本市の進むべきまちづくりの適切な方向付けをお願いしたい」とあいさつを行いました。

委員の任期は2年間で、委員長には、加藤一郎さん（大東町）が、副委員長には前田幸二さん（山陰中央新報社）には前田幸二さん（山陰中央新報社）など活発な意見が出されました。

区分	氏名	所属団体等
地域代表者	加藤 一郎	大東町
	藤原 夫季子	加茂町
	舟木 清	加茂町
	高橋 美智子	加茂町
	小林 和彦	木次町
	稲岡 恵子	木次町
	福間 昇	三刀屋町
	谷戸 仁子	三刀屋町
	錦織 満	吉田町
	川角 雪子	吉田町
市長が指名する団体の推薦委員	安井 裕	掛合町
	藤原 良江	掛合町
	杉原 昭晃	社会福祉協議会の推薦する者
	江隅 正広	農業協同組合の推薦する者
公募により選出する者	古林 裕治	商工会の推薦する者
	安部 伸也	大東町
	内田 晶子	加茂町
	田部 昌典	三刀屋町
その他市長が必要と認める者	中澤 太輔	掛合町
	前田 幸二	山陰中央新報社特別論説委員

## 2 国際交流員・外国語指導助手が退任3年間お疲れ様でした

外国語指導助手として平成22年7月にアメリカから着任したタヴィス・サートインさん、平成22年8月にニュージーランドから着任したナターシャ・オースティンさん、国際交流員として平成22年8月にアメリカから着任したスザンナ・ケイトリン・デビッドソンの退任式が7月2日市役所で行われ、速水市長並びに土江教育長から感謝状を贈られました。

タヴィスさんは、木次中学校を拠点に指導し、授業以外にも国際交流活動や地域のスポーツ活動などにも積極的に参加されました。

ナターシャさんは、大東中学校を拠点に大東町内の小学校で指導し、アイディア豊富で授業で使える英会話活動やゲームをたくさん行い、生徒から慕われていました。

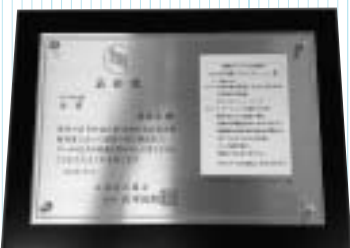
スザンナさんは、学校訪問や英会話教室、料理講座などを通じて地域のみならず、



退任するタヴィスさん(右)、ナターシャさん(中)、スザンナさん(左)

## 3 「ついでに雲南」ラジオCMが広島広告金賞を受賞

「ついでに雲南」は、広島地区への観光宣伝事業において本年3月、雲南市のラジオCM及びポスターに使用。このうち、ラジオCMは、第34回広島広告企画制作賞(主催：広島広告協会)会長 山本治朗、電波部門ラジオの部で金賞を受賞し、6月3日に広島市のグラインドプリンホテル広



ラジオの部で金賞を受賞しました

島で表彰式がありました。

このラジオCM及びポスターは、広島県から山陰地方に旅行される場合、松江自動車道を利用されると雲南市を

經由するため、他の観光地のついでに雲南市にも立ち寄ってほしいという願いを込めて作成したものです。

## 5 リッチモンド学生受入事業 学校訪問や市内の自然を楽しみました

合併前の平成11年から大東町と交流のあるアメリカ・リッチモンド市の高校生6人が初めて雲南市を訪れ、市内でホームステイをし、日本文化を体験しました。

一行は、6月11日から19日までの9日間、雲南市内の交流センターや小・中学校、高校を訪問し、地域のみならず、児童・生徒と交流を図ったり、茶道・座禅・桜染め体験など日本文化体験を行いました。



アメリカ文化紹介の夕べで参加者みんなでダンスしました



市長表敬訪問し、速水市長と記念撮影

験を行いました。17日に、加茂健康福祉センターで行われたアメリカ文化紹介の夕べでは、学生たちがアメリカ料理を作り、受け入れ家族などをもてなしたり、アメリカやリッチモンド市の文化紹介、参加者のみなさんとダンスを楽しみました。

こうした国際文化交流活動は、市内の学生や地域のみならずが雲南市の魅力や再発見し、国際理解を深める絶好の機会となります。7月26日からは韓国・清道郡から10人の学生が訪れますので、見かけられた際に声をかけて交流を深められてはいかがでしょうか。

# 平成25年度 雲南市職員採用試験受験案内

平成26年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は、受付期間内に受験申込書を提出してください。

詳細は雲南市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) をご覧ください。

## 1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務 (大学卒業程度)	各若干名	(1)昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
一般事務 (高校卒業程度)		(1)昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。 (2)大学卒業者(卒業見込みを含む)は受験できません。 (3)性別は問いません。 (4)日本国籍を有する方に限ります。
土木 (短大・高専卒業程度)		(1)昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
保健師		(1)昭和59年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方(平成26年3月末日までに当該資格を取得する見込みの方を含む)。 (2)学歴・性別は問いません。
保育士・幼稚園教諭		(1)昭和59年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を有する方(平成26年3月末日までに当該資格・免許を取得する見込みの方を含む)。 (2)学歴・性別は問いません。

※平成25年度においては、「身体障がい者を対象とした職員採用試験」を別途実施することとしておりますので、詳しくは雲南市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) をご覧ください。

## 2. 受付期間

平成25年7月16日(火)～平成25年8月16日(金)

※受付時間は、土曜日・日曜日・祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで。

## 3. 試験日及び試験会場

区分	試験日	試験会場
第1次試験	平成25年9月22日(日)	雲南市役所 (雲南市木次町木次1013-1)
	受付時間 8:30～8:50	
	試験開始 9:15～	

※第2次試験を10月下旬～11月上旬ごろ、第3次試験を11月中旬ごろに予定しております。  
※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験及び職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

■問い合わせ先 雲南市役所総務部人事課 ☎0854-40-1021  
〒699-1392 島根県雲南市木次町木次1013番地1  
E-mail: jinji@city.unnan.shimane.jp

# 市長コラム

## サテライトキャンパス 雲南開設

6月24日、島根大学のサテライトキャンパスが雲南市に誕生しました。これは、雲南市と島根大学が平成17年に交わした包括協定に基づくものですが、島根大学の学生がサテライトキャンパスである雲南市で学び、大学はそうした活動を単位として認めるというものです。学校での学びの座学と、日常生活で役立つ実用的な知識を学ぶ実学を融合させるステージとして、多くの学生が雲南市を訪れることを大いに歓迎するものです。

また、雲南市も既にここ数年、島根大学の指導の下、新規採用職員が雲南市内の少人数集落のお年寄り宅を訪問し、普段の生活の有り様を伺い、それを聞き書き文集として著しています。

まちづくりを進めるには、よく「よそ者、若者、ばか者」が必要と言われる。つまり、市外の力、若い力、熱中する力が大切である例えですが、また、行動する力も求められます。

様々な繋がりで入り込まれつつある市外からの多くの人材と交わり、躍動する雲南市づくりに拍車がかかることを期待します。



サテライトキャンパス雲南の看板上掲式を終え、記者会見する速水市長 (6月24日、雲南市勤労青少年ホーム)

# 6 三刀屋町中野地区に地域おこし協力隊員が着任



速水市長から辞令書が手渡されました

7月から三刀屋町中野地区の地域おこし協力隊員として、三原浩さんが着任されました。三原さん

んは大阪市出身で、これまで花の装飾や各種セミナーの企画・運営、タイ古式マッサージの施術・講師などをされてきました。三原さんはこのほど三刀屋町内に転居され、これまでの経験を活かし、旧中野小学校閉校後の地域づくりを中心に、中野交流センターを拠点として活動されます。任期は最長で平成27年度末までです。

市内で活動中の地域おこし協力隊員は、塩田地区の三瓶裕美隊員、吉田(民谷)地区の浜崎浩隊員と合わせ、計3人となります。見かけられた際は気軽に声を掛けてください。

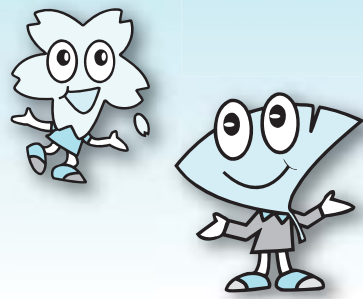
# 7 地域に貢献する人材の育成の場「島根大学サテライトキャンパス雲南」開設



看板を設置した後、島根大学の小林学長と握手する速水市長

雲南市と国立大学法人島根大学は、平成17年に「包括的連携に関する協定書」を締結しており、協定に基づく「島根大学サテライトキャンパス雲南」を6月24日、雲南市勤労青少年ホーム内に開設し、速水市長と島根大学の小林祥泰学長が1階事務室前に看板を設置しました。

島根大学は、これまでも包括協定に基づき多くの教育活動を展開してこられました。学生たちが大学キャンパスから飛び出し、雲南市の豊かな自然、文化、産業を領域に学習活動を行い、地域に貢献する人材の育成を目標に、また、大学の教育活動の拠点として、サテライトキャンパスを設置されたところです。サテライトキャンパス雲南には、市民の方で大学教育をコーディネートする地域コーディネーター2人を委嘱し、また、地域コーディネーターを取りまとめるチーフコーディネーター1人を週3日程度常駐させ、9月から授業を行う予定です。サテライトキャンパス雲南の設置に伴い、速水市長は、「雲南市ならではの地域資源をもっているが、気づかないこともある。それに気づき、それを磨き上げて情報発信することが求められている。地域を巻き込んで学生たちと学びをともにすることで、気づき度が上がり、まちづくりに大いに役立つ」と期待を語りました。



# ふるさとウォッチング



6/15

## 赤川ほたる保存会設立30周年をむかえました

大東農村環境改善センター「桂荘」で、赤川ほたる保存会設立30周年記念式典が約70人の参加のもと行われ、赤川ほたる保存会会長の恩田哲男さんが「これまで県や市とも連携して施設整備を行い、ほたる観バスマも運行してきた。皆さんに感謝している。ほたるをこれからも大切に残していきたい。皆さんのご協力をお願いしたい」と述べられました。

また、映画監督の錦織良成さんが「ホテルのいる風景こそ最先端」と題した記念講演を行い、「ほたるも、誰かが守ろうとしないければ残っていない。いつまでも風景が変わらない島根こそ世界の最先端である。今、海外のメディアは雲南を大変注目している。本日の日本のアイデンティティを訴える映画―



30周年を迎え喜びを語られる恩田会長さん

それは島根を撮ることだ」と語りました。ほたるが乱舞する風景をいつまでも残すことを参加者全員が再確認し、式典は終了しました。

6/22

## 松笠縁結び地蔵&白 復活!

掛合町の松笠ふるさと活性化センターにおいて、松笠縁結び地蔵のお披露目式が行われ、50人が参加し、完成をお祝いました。この地蔵は、松笠婚カツ隊LOVE CONEが二人の門出を祝い、お地蔵様のように雨風に耐え、末永くどっしり腰を据え、そして家運隆盛、夫婦円満な家庭を築いてほしいと願い、以前、松笠地域の風習であったとされる「結婚式の地蔵かつぎ&嫁入り道具の白」を松笠縁結び地蔵&白の復活プロジェクトと銘打って、今風に復活させました。

お地蔵様は、婚家に出張していない時は、松笠ふるさと活性化センターに据え置かれていますが、是非参拝してみてください。

(表紙に写真掲載)



お地蔵様のお披露目会を終え、全員で記念撮影しました

6/24

## 小瀧文庫が整備されました

昨年、小瀧徹さん(三刀屋町伊萱出身の元参議院議員で防衛庁長官(1957年石橋内閣、第1次岸内閣)を務められた小瀧彬さんの弟のご子息)は、自らのエゴアドル日本大使への就任を記念し、小瀧家のふるさとである三刀屋町の子どものため、に役立ててほしいと寄付をいただき、このほど三刀屋交流センター内の図書コーナー「ひなたぼっこ」へ幼児・児童向けの本752種類842冊を整備されました。

これから夏休み本番を迎えます。たくさん子どもたちに読まれ、夢と愛を育んでもらいたいと思います。



子どもたちが早速、小瀧文庫を読んでいます

7/2

## 出雲大東駅ナカ「おうちラボ」オープン!

出雲大東駅「産直市ほたる」跡に、若者や市民による地域づくり活動を応援する拠点「おうちラボ」がオープンし、地元関係者を招いて、お披露目会が開催されました。「おうちラボ」とは、雲南市が主催する次世代育成事業「幸雲南塾」地域プロデューサー育成講座の塾生が中心となり、今年4月に結成された団体です。「おうちら」とは出雲弁で「ゆっくり」という意味。若者がゆる〜くつながりながら、地域資源を活用した活動や地域課題の解決に向けた活動に取り組んでいきます。

今後は、週3回(火・水・金)程度、さまざまな方が集まり、交流できる場として開放するほか、観光情報や特産品情報の案内、イベント・交流会・勉強会や健康づくりのサロン活動などを開催していく予定です。



おうちラボのお披露目会の様子

7/7

## 涼と癒しを求めて

県の名勝・天然記念物「雲見の滝」の滝開き祭りが7日、三刀屋町多久和の現地であり、地元住民が涼と癒しを求めて訪れる観光客の安全を祈願しました。

昨年の豪雨では遊歩道が崩壊するなど大きな被害を受けましたが、復旧工事が完了し約1年ぶりに雄大な姿を見せました。この日はあいにくの天候でしたが、地元住民のみならず、早朝から遊歩道の清掃も行われ観光客を迎える準備が整いました。滝の近くには自然が作り出した絶壁「屏風岩」もあり、滝とは違う趣を伝えます。



雨の降る中、安全祈願が行われました

7/8

## 三刀屋小 町を花いっぱい



三刀屋保育所の所児のみなさんに手渡しました

三刀屋小学校の児童は、「ふれあいフラワー活動」として、自分たちで育てた花の苗と手紙を書き添え、三刀屋・一宮・中野交流センターやアスパル、雲南警察署、幼稚園、保育所などの各施設にプレゼントしました。この「ふれあいフラワー活動」は、合併前から毎年行っており、地域の人に喜んでもらうため、町内を花でいっぱいにするよう学校の環境委員会を中心に花の苗を育て取り組んでいます。当日は、炎天下の中、下校する際に各グループに分かれ、各施設を訪問し代表者に手渡しました。花の苗を受け取った各施設では、「ありがとうございます。大事に育てます」とお礼のご言葉を届きたりしていました。

# 雲南病院だより

## お薬について

雲南市立病院 薬剤科

薬は正しい使い方をすることで、その効果を発揮します。ここでは薬剤師より、薬について注意しなければならぬこと、知っておいていただきたいことを説明します。

### 「おくすり手帳」の活用

◆受診の時には 服用中の薬を伝える

他の病院にかかっている薬を服用している場合は、その薬の名前を教えてください。

「おくすり手帳」か、お薬そのものを「持参ください。両方だと尚良いです。特に「おくすり手帳」は、今までの薬の履歴が



一目で分かる薬剤師にとってはありがたい手帳です。

医療機関ごとに「おくすり手帳」を分けている方を見かけますが、医療機関が違っても時系列に服用している薬を記録していくものが「おくすり手帳」です。

◆また処方薬だけでなく市販の薬や漢方薬、服用中の健康食品も教えてください。

◆「おくすり手帳」は薬剤師のためのものではなく、貴方自身のもので。市販の薬、健康食品などいつ買ったか等「自身で記入されても構いません。

### ◆アレルギーや副作用の経験がある

過去に薬によってアレルギー症状や副作用が出たことがある人は、薬の名前と症状を教えてください。「おくすり手帳」にも記入欄がありますので忘れないうちに記入をお願いします。

### ◆緊急時に備える

#### ◆自然災害

東日本大震災後、救援物資として薬が届けられましたが、自分の服用している薬の名前を知らない人が多くいました。病院・薬局も被災しており電源もなく、薬の確認ができませんでした。このような緊急時は「おくすり手帳」が有効です。ただ「おくすり手帳」を持ち歩く人は少ないですし、自宅が無事であれば取りに帰ることもできますが、東日本大震災の場合は津波で家ごと流されました。

この場合の対策として「薬の説明書」や「おくすり手帳」の記載を携帯電話の写真に撮っておくことをお勧めします。最近では高齢の方も普通に携帯電話を持ち歩いていらしゃいますし簡単です。薬が替った場合は「お薬手帳」に「撮り直すのを忘れないうちに」家族の携帯電話にメールして保存しておくのも安心です。

### ◆原発事故

雲南市は島根原発から30キロ圏内です。

事故の規模によっては40歳未満の方（妊婦は40歳以上でも胎児の為に）は安定ヨウ素剤の内服が指示される場合があります。ただ「ヨウ素過剰症」「造影剤過剰症」の方は服用しないことになっていますので、事前に自分の体質を知っておきましょう。

### ◆もつと薬のことを知る

#### ◆薬を受け取る時

薬を受け取る時には薬剤師から薬についての説明を受けることが原則です。薬について分からないうちに、不安なこともつと詳しく知りたい時は遠慮せずに相談してください。

#### ◆医療出前講座

雲南市立病院では薬剤師が地域の皆さまのもとへ出向き、薬の疑問にお答えする出前講座を実施しています。昨年度は20カ所以上にお邪魔しました。

私たちが薬剤師と直接話をしたい皆さまのお申し込みをお待ちしています。

#### ◆製薬会社や公的機関のWebサイト

「薬の説明書」「おくすり手帳」には製品名・製薬会社名が記されているので、直接製薬会社に問い合わせる方法もあります。

薬自体にも記号が刻印されているのでそれを元に調べることも可能です。

また、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）など公的機関のWebサイトでも薬に関する情報が公開されています。

◆薬を保管・整理する  
◆薬の保管  
薬は「光」「高温」「湿気」が嫌いです。特に粉薬は固まったり変色したりすることがありますので、乾燥剤と共に缶などに入れ、涼しい所で保管しましょう。

#### ◆薬を捨てる

病院で処方された薬は貴方だけのもの。症状が同じだからといって絶対他人にあげないでください。風邪薬なども飲み残しを大切に取っておいても、次回に服用して良いかは医師・薬剤師の判断が必要です。

また薬を有効に使用期限まで使えるのは未開封の状態です。古くなく保管された場合は、古くなくた薬は思い切って捨てましょう。捨て方が分からなかったら薬剤師にご相談ください。

## 膝の痛みで困っていませんか？ 雲南市立病院 理学療法士 湯村 司

膝の痛みの原因の多くは、膝の変形により衝撃のクッションの役目をする関節軟骨がすり減り傷むことで関節に炎症が生じ痛みが発生します。これを変形性膝関節症と言います。今回はこの変形性膝関節症について説明します。

### 【変形性膝関節症になりやすい人！】

次の項目に多く当てはまる方は変形性膝関節症になりやすいため注意が必要です。

- ・50歳以上の方 ・女性の方 ・肥満の方
- ・O脚（足と足をくっつけて立っても膝と膝がくっつかない）の方
- ・過去にスポーツや仕事で膝を酷使してきた方
- ・過去に膝の半月板や靭帯を傷めたことのある方

### ※体重の増加はあなどれない！

体重が少し増えただけでも、歩く時にかかる膝への負担は増えた体重の約3倍とされています。例えば、3kg太っただけでも膝には9kgの負担増加！また、体重が増えると運動をするのが面倒になり、さらに体重の増加が進み、膝の痛みが悪化するといった悪循環を生みだします。

### 【変形性膝関節症ってどんな症状？】

変形性膝関節症になると次のような症状が起きます。

- ・朝起きた時や歩き始めの膝のこわばり
- ・膝を動かした時の膝の痛み
- ・膝の曲がりにくさ
- ・曲げた時に音がする
- ・水が溜まる

### 【自分でできる治療・予防法は？】

一番簡単にできるものを紹介します。

- ①まず、いすに座る
- ②片方の膝をゆっくり伸ばしながらまっすぐ上げる。
- ③伸ばしたまま数秒止める。
- ④ゆっくり戻す。
- ⑤反対の足も行う。



### ◆ここがポイント！

- ☆膝は出来るだけ伸ばす
- ☆つま先はしっかり天井の方へ向ける
- ☆朝晩十回ずつ行いましょう。
- 毎日続けることが大切です。

この他にも、膝の曲げ伸ばし（お風呂などでやるのが効果的）や、プールの中での歩行（膝への負担が少なく、水の抵抗もあり筋力の強化や脂肪の燃焼に効果的！）なども併せて行うとなお良いです。

### ※注意点

この体操は痛みが強くなる場合はやめましょう。また、一ヵ月続けても症状に改善がみられない場合や安静にしていても痛みがある場合、腫れがある場合、膝の曲がりにくさが強く日常生活に支障をきたしている場合はお近くのお医者さんに相談してください。

## 平成25年度 雲南市立病院職員採用試験受験案内

平成26年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は受付期間内に申込書を提出してください。詳細は雲南市立病院ホームページ（http://unnan-hp.jp）をご覧ください。

### 1. 試験区分、採用予定人数及び受験資格

試験区分	採用予定人数	受験資格
看護師	若干名	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人（免許取得見込の方含む。）
助産師		昭和54年4月2日以降に生まれた人で、助産師の免許を有する人（免許取得見込の方含む。）

### 2. 受付期間 平成25年 8月1日(木) ～ 平成25年 8月16日(金)

- 受付時間は、土・日・祝日を除く午前9時00分から午後4時00分まで。
- 郵送の場合は、平成25年8月16日（金）までに到着したものを受付ます。

### 3. 試験日時及び試験会場

試験日時	平成25年 8月23日 (金)
	●受付 13時30分から13時45分 ●試験時間 14時から
試験会場	雲南市立病院（雲南市大東町飯田96番地1）

※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験及び職員として採用された後の人事管理に係る事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

■問い合わせ先 〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96番地1  
雲南市立病院 事務部総務課 ☎(0854) 43-2441 (直通)

第8回雲南の地域医療を考えるシンポジウム開催

雲南地域医療を考える会主催の標記シンポジウムが、6月29日木次経済文化会館チエリヴァホールにおいて開催され、当院からはパネリストとして森脇義弘診療局長とボランティアの会の中井美佐子さんが参加しました。今回のシンポジウムは地域医療の魅力とそこに住む住民がどのように地域の医療を守っていくかを考えていくことを目的に開催されました。

第1部の基調講演では、一般社団法人しまね地域医療支援センターの吉川敏彦事務局長より「若手医師の県内定着に向けて」と題して、4月に一般社団法人として新たにスタートした「しまね地域医療支援センター」の概要や事業内容、今後の方向性などについて話していただきました。支援センターの役割については、一人でも多くの医師に県内で研修・勤務をしてもらうことであり、そのため

に島根県に軸足を置きながら安心してキャリアを伸ばすことが出来るような環境を作ること、島根県が魅力的な地域であることを発信していくことが、センターの仕事であると述べられました。また今後の地域医療については、医療機関がそれぞれ専門医を育てていくのは難しいため、各病院・診療所が連携し、役割分担をしていくことが必要と示されました。地域住民については、医療機関と同じ目線になり、医療従事者への感謝の気持ちを伝えていくことが大切であり、地元出身の学生についても入学前から継続的に交流を図り、思いを伝えていくことが魅力ある地域づくりにつながっていくという提言をいただきました。

第2部のパネルディスカッションにおいては、地域医療に魅力を感じ熱意を持って取り組んでいる医療従事者の方々が中心に参加され、地域医療の実情や今後の方



▲パネルディスカッションの様子

向性などについて意見交換が行われました。その中で、当院から参加した森脇診療局長は、「地域の皆さまと手をとり合って」という言葉を示し、地域医療とは地域の住民や病院、行政、患者さま、その他すべての方々が共に築いていく社会生活に不可欠なシステムであり、地域医療の魅力とはそこに参加できているという実感であると思うと述べ

ました。今回のシンポジウムでは、昨年に引き続き雲南圏域の病院や各種団体のブースが設けられました。当院も地域医療人育成センターや出前講座、ボランティアの会の紹介を行い、来場された方に活動内容について説明を行いました。当日は約180人の方が来場され、将来医療職をめざす高校生からも意見が出され、これから地域の医療をどのように守っていくかを考える上で、貴重なシンポジウムとなりました。



▲病院の展示ブース

わが家のHOPE 8月で満1歳 おめでとう



横山修一郎さん・早穂さんのお子さん  
あき 眺ちゃん (掛合町松笠)  
平成24年8月24日生まれ  
あきくん、1歳の誕生日おめでとう☆ あきくんの笑顔にいつも癒されてます♡ 元気にすくすく育ってね。



団野智則さん・倫子さんのお子さん  
じょういちろう 丈一郎ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成24年8月24日生まれ  
いつもここにござい。そのかわいらしさに家族みんながメロメロです♡ 大好きだよ♡



奥井 啓さん・千恵子さんのお子さん  
はるき 遥峻ちゃん (三刀屋町給下)  
平成24年8月5日生まれ  
ヤンチャな はあーちゃん♡ お誕生日おめでとう☆ ねえねに鍛えられ元気にたくましくなあれ♡



原 久司さん・怜香さんのお子さん  
きょうこ 京子ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成24年8月26日生まれ  
一歳のお誕生日おめでとう。元気な笑顔が素敵です。お友達とたくさん遊んで、大きくなってね。



小川伸一さん・美沙さんのお子さん  
こなつ 虹夏ちゃん (大東町下佐世)  
平成24年8月15日生まれ  
こなちゃん、一歳おめでとう。いっつも誰からも愛される子でいてね♡ お父ちゃん・お母ちゃんより



細木聖司さん・直子さんのお子さん  
はづき 葉月ちゃん (木次町西日登)  
平成24年8月30日生まれ  
お誕生日おめでとう♡ はーちゃんいつも素敵な笑顔をありがとう♡ これからもすくすく成長してね♡



三浦雄一郎さん・美沙子さんのお子さん  
そうし 創志ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成24年8月25日生まれ  
1歳おめでとう。かわいい笑顔に元気をもらおうよ。たくましい子に育ってね。



遠藤 治さん・里美さんのお子さん  
たくみ 拓実ちゃん (木次町下熊谷)  
平成24年8月9日生まれ  
1歳の誕生日おめでとう♡ 拓の笑顔にいつも癒されてるよ♡ 元気にすくすく育ってね。



藤原好晶さん・香子さんのお子さん  
けいすけ 圭佑ちゃん (三刀屋町古城)  
平成24年8月13日生まれ  
圭佑くんお誕生日おめでとう☆ お兄ちゃんと一緒にのびのびたくましく育ってね♡

9月で満1歳(平成24年9月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで8月9日(金)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係 E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんに掲載します。 ※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

- ①お子さんの名前(ふりがな)
②お子さんの誕生日
③ご両親の名前(ふりがな)
④住所 ⑤電話番号
⑥コメント(40字程度)

院内サロンふれ愛

8月・9月の開催日:

8月 9日(金)・23日(金)

9月 13日(金)・27日(金)

時間: 午後1時30分から3時30分
場所: 雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

問い合わせ先: 健康管理センター保健推進課 ☎0854-43-3602



「がん」はごも身近な病気！早く見つける鍵は…

がんは、2人に1人がなる病気です。

「体は元気だし、大丈夫」「忙しいし、健康のことは後回し」……と思つていませんか？「がん」の初期には、自分で気づける症状はほとんどありません。

その中でも子宮頸がんは、20〜30代の若い年代に多いがんであり、年々増加しています。「若いから大丈夫」は大きな間違いです。

健康な「今」だからこそ、がん検診を受けましょう！

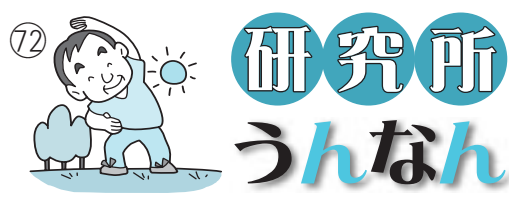


ご存知ですか？がん検診すすめ隊！！

がん検診すすめ隊は、がん検診の大切さを広めようと集まっている方々です。6月30日に「ふれ愛力フェス」母から子へ伝えたいがんのことを開催しました。緩和ケアやがん体験者の話を聞き、がんについて見直す機会になりました。



## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

子どもの「動き」に注目！

あつくり夏がやってきました。子どもたちにとって、海水浴やプール、昆虫採集やキャンプなど、普段とは違った遊びや楽しみイベントがたくさんある季節ですね。

実は、季節の遊びには、子どもたちが普段行わないような様々な動きがたくさん含まれていて、子どもの体力向上にも役立っています。

一緒にイベントを楽しみながら、今年は遊びや生活の中で楽しく動く子どもたちの「動き」に注目してみませんか。

子どもは こげなことしとーます！

例えば、昆虫採集では、虫を追いかける、おさえる、捕るという動き

が含まれています。また、川や海での遊びには、水の中で浮く、泳ぐ、魚を追いついで捕まえるなど、いろいろな動きが含まれています。このように、遊びを通じて日常生活では経験しないような、たくさんの動きを経験することで、身のこなしが良くなります。

幼少年期に経験すると良いといわれている36の基本的な動きを「楽育ひろば」ホームページ<http://gakuhin.io.com>で紹介しています。是非ご覧ください。



今年の夏は、子どもたちと一緒にいろいろな遊びや活動に挑戦してみましょう！

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4510300

## 先天性風しん症候群発生防止のための緊急対策

昨年より風しんの感染が全国的に広がっています。妊娠初期に風しんに感染すると、先天性風しん症候群（難聴や先天性心疾患、白内障及び網膜症）の赤ちゃんが生まれる可能性があることから、妊婦への感染を防ぎ、先天性風しん症候群の発生を予防するための緊急対策として、任意で予防接種を受けた方の接種費用の一部を助成します。

【助成対象となる予防接種】  
平成25年4月1日～平成26年3月31日に接種したもの

【申請受付期間】  
平成25年7月10日から平成26年3月31日まで

【申請方法】  
接種後、健康推進課または各総合センター保健福祉課で申請してください。

【申請時に必要なもの】  
・医療機関発行の領収書（原本）  
・接種者の氏名、接種年月日、ワクチンの名前がわかるもの（領収書に記載があれば不要）  
・印鑑  
・振込先のわかるもの（通帳等）  
・本人確認の書類の写し（保険証・免許証等）  
・母子健康手帳（妊娠している女性の夫のみ）

【注意事項】  
○妊娠している方へのワクチンの接種はできません。女性の方は妊娠の可能性のない月経中や直後の時期を選び接種を受けましょう。接種後2ヵ月間は避妊が必要です。  
○接種の前に必ず医療機関に予約をしましょう。

【対象者】  
雲南市に住民登録を有する平成25年4月1日時点で18歳以上の方であって、次の要件のいずれかに該当する方  
すでに「風しん」に罹患した方、2回のワクチン接種を受けている方、他の助成を受けている方を除きます。ただし、医師により、抗体価が低下しているため、接種が必要と判断された方は対象とします。  
①妊娠を予定または希望する女性  
②妊娠を予定または希望する女性の夫  
③妊娠している女性の夫（事実上の婚姻関係と同様の事情にある者を含む）

【助成額】  
○風しん単独ワクチン：2,000円  
○麻しん風しん混合ワクチン（MR）：4,000円  
※助成は一人1回のみ  
※接種費用が助成額に満たない場合は接種費用額を助成

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

## スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 (ちょっと一息) うん、なんでしょう

こんにちは！李在鎭です。  
暑い夏が来ました。韓国でスタミナ料理といえば栄養価が高いことで知られる犬肉料理です。昔はケジャンクツ（「ケ」は犬の意）と呼ばれていましたが、現在は「補身湯（ボシントン）」や「四節湯（サチョルタン）」、「栄養湯（ヨンヤンタン）」などと呼ばれます。ところで、犬を扱う料理店はたいてい路地裏にあります。なぜでしょうか？実は1988年のソウルオリンピックの前に当時の政府が犬肉食用に対して



サムゲタン

地裏に移動させたからです。今でも暦上で最も暑いとされる「伏日（ボンナル）」（初伏（チョボク）7月13日、中伏（チュンボク）7月23日、末伏（マルボク）8月12日の全3回）には犬肉料理を食べる人がいます。でもこれは極一部の人の話です。ほとんどの人はサムゲタン（鳥にもち米を詰め、高麗人参やなつめなど香辛料で煮込んだもの）を食べています。日本で「うなぎ」を食べるのにあたりますね。

さて、7月と8月には韓国の清道郡との青少年交流があります。両国の中・高生が5日間に渡ってそれぞれの国でホームステイを経験します。8月の訪問に向けて、雲南の学生も色々な準備をしました。それぞれにとって価値のある5日間になれば素敵だと思います。みんなファイティング！



ケジャンクツ



通級指導教室

通級指導教室とは、日常は通常の学級にしながら、何らかの個別の支援を必要としているお子さんのための教室です。雲南市には、大東小学校・木次小学校・木次中学校に設置されています。通級による指導は次のような支援を必要としている子どもさんを対象としています。

- ＊ことばについて…発音がはっきりしない。ある音が正しく発音できない。
- ＊ことばがつまってはっきりしない。
- ＊聞こえについて…小さい音がうまく聞き取れない。補聴器を使用している。
- ＊学習について…読む、書く、聞く、計算する、筋道を立てて考えることが難しい。
- ＊行動について…じっとしていることが難しい。集中して人の話が聞けない。
- ＊コミュニケーションについて…周囲の人とうまくかわれない。家では話すが学校では話せない。
- ＊生活について…整理整頓が難しい。持ち物をよくなくしたり、忘れたりする。

通級による指導の目的は、個々の障がいの改善・克服と環境への適応です。情緒の安定を図りなが

ら長い目で見て、社会的な適応能力を育てていきます。

自分の通う学校で生活しながら、指定された時間に『通級指導教室』に通って指導を受けることができます。基本的には保護者の方の付き添いが必要ですが、必要に応じて通っている学校へ通級指導教室の担当教員が呼んで行くこともあります。曜日・時間帯については相談しながら決めます。指導内容は、一人一人に寄りそった計画を立て、楽しく学習活動を進めることができますように工夫します。

また、必要に応じて、通っている学級や他の専門機関（病院・教育センターなど）とも連携をして指導にあたります。

通級指導教室を希望される場合は、通級指導教室、各学校の担任、特別支援教育コーディネーター（※）、または教育委員会学校教育課特別支援教育主事（☎0854-40-1072）へ問い合わせください。

（注）特別支援教育コーディネーターとは…小・中学校において、特別支援教育を推進する役割を中心に担う教諭のこと

木次小学校通級指導教室  
渡部 千秋

市役所からのお知らせ



環境保全功労者原知事感謝状

**高橋幸子さん**（三万屋町）  
島根県保護レンジャーとして、龍頭八重滝県立自然公園を中心に定期パトロール等を行う。公園利用者への指導等積極的な活動で保護活動に尽力。

雲南市立西小学校

森林の役割や保全の重要性を学ぶ学習を教育課程に位置づけ、年間を通して学校隣接の森林の整備に取り組み。間伐作業を取り入れる等環境整備や普及・啓発活動に尽力。



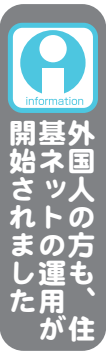
- 雲南市及び市関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。
- ◎大東中学校へ（製氷機）
  - ◎海潮中学校へ（製氷機）
  - ◎加茂中学校へ（製氷機）
  - ◎三万屋中学校へ（製氷機）

吉田中学校へ（製氷機）  
掛合中学校へ（製氷機）

代表取締役 坂本精志さん  
ホシザキ電機株式会社  
◎雲南市へ（掛合町）福祉センター敷地  
奥野ハツコさん（掛合町）  
◎ふるさと納税  
熱田義男さん（兵庫県神戸市）  
松浦辰美さん（大阪府大阪市）  
ファシジョンハウス  
有限会社 フォレストさん  
（大阪府大阪市）  
関西三七会 代表 松本敬さん  
（大阪府大阪市）  
落部達雄さん（奈良県生駒市）  
西村浩司さん（広島県広島市）  
入澤達夫さん（大阪府羽曳野市）  
石田恭子さん（大阪府東大阪市）  
人と組織と地球のための国際研究所代表 川北秀人さん  
（東京都中央区）



市民環境生活課  
福祉医療証（資）格証の更新申請手続き  
☎0854-40-1031  
福祉医療証（資格証）の有効期限は9月30日です。各給



外国人の方も、住基ネットの運用が開始されました。

●新しい医療証（資格証）は、9月末に送付します。  
●なお、平成25年7月1日以降に行った申請により福祉医療証（資格証）の交付を受けた方は、今回更新申請の必要はありません。

合センター自治振興課または市民環境生活課で、8月中旬に更新申請の手続きをしてください。

●対象者には申請書を送付します。その際に申請に必要なものなどをお知らせします。

●市民環境生活課  
☎0854-40-1031  
平成25年7月8日から、住民基本台帳法の改正にともない、外国人住民の方も、日本人住民の方と同様に住基ネット（住民基本台帳ネットワークシステム）を利用した業務が可能となりました。

主な改正内容  
●住民票コードが付番されます。住民票コードは、「住基ネット」において全国共通の本人確認を行うにあたって必要不可欠な、無作為の11桁の番号です。7月8日以降、本

ふるさと雲南のまちづくり 「ふるさと納税」による応援をお願いします。

◆雲南市のふるさと納税◆

- ①寄附金の使途が選べます。  
雲南市の未来へ向けて、7つの政策（事業）から、好きなものを指定いただけます。
- ②寄附金額に応じた税金の控除が受けられます。  
雲南市へいただいた寄附金の額に応じて、住民税・所得税の寄附金控除が受けられます。
- ③お礼の品をお送りします。  
年に1度の報告書送付にあわせて、心ばかりではありますが、地元特産品等をお贈りします。

政策推進課 ☎0854-40-1011

雲南市では、これまで（平成25年3月末現在）に延べ324人の皆様から78,197,000円ものご寄附をいただき、キャリア教育（中学生の職場体験学習等）や健康増進などの事業に活用させていただきました。

ふるさとへお帰りの皆様、雲南への思いをかたちにする本制度の活用を、ぜひご検討ください。市民の皆様におかれましては、ふるさと雲南の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆様へPRいただきますようお願いいたします。

詳しい申込手続きは、「雲南市ホームページ」をご確認ください。また、「しまね電子申請サービス (<http://www.shimane.elg-front.jp/navi/index.html>)」に接続し、雲南市を選択することにより行うこともできます。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



女性弁護士相談



自分力UP講座

男女共同参画センター

☎0854-42-1767

女性を対象とした相談を実施しています。夫のこと・結婚・離婚・男女間のことで悩みがあるとき夫や恋人などからの暴力で悩みのあるときなど：相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご利用ください。

【日時】

8月8日(木)

午後1時30分～午後3時30分 ※前日までに予約が必要です。

☎0854-42-3838

(女性相談専用ダイヤル)

男女共同参画センター

☎0854-42-1767

第2回自分力UP講座を次のとおり開催します。

【日時】

8月25日(日)

午後1時30分(受付)

午後2時～午後4時

【会場】

掛合町多根交流センター

【講師】office Beta

代表 若林真弓さん

【対象】

市民のみなさん

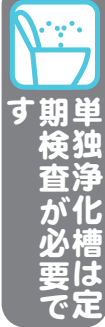
3回シリーズの共通テーマ

は「私にとっての男女共同参画」ひとりひとりが輝いて生きていくために」です。昨

社会教育委員の紹介

平成25年4月1日付けで教育委員会から次の方に社会教育委員を委嘱いたしました。任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までの2年間で。

Table with 3 columns: Position, Name, and Address. Includes roles like 校長代表, PTA代表, 会長, 副会長.



単独浄化槽は定期検査が必要で

雲南保健所

☎0854-42-9673

浄化槽は、管理者自らが責任を持って維持管理(保守点検・清掃)を行わなければなりません。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。なお、法定検査は有料です。

【法定検査】は2種類

①浄化槽を設置後、使い始めて3～8カ月以内に1回受ける検査

②①の検査以降、毎年1回受ける定期検査

鳥根県では、指定検査機関である公益社団法人鳥根県浄化槽普及管理センターから浄化槽管理者に対して受検案内を行っています。

【連絡・問い合わせ先】

法定検査に関すること

公益社団法人 鳥根県浄化槽普及管理センター

☎0852-24-8165

●浄化槽管理者の変更(親子へなど)

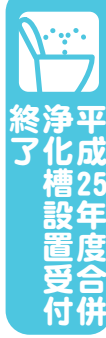
☎0854-42-9673

●浄化槽の廃止(下水道などへの接続)

●その他浄化槽法に関すること

雲南保健所 環境保全課

☎0854-42-9673

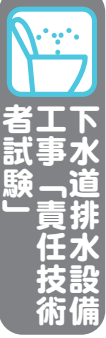


平成25年度合併浄化槽設置受付終了

水道局下水道課

☎0854-42-3471

平成25年度の合併浄化槽設置の募集をしておりましたが、予定基数に達しましたので受付を終了します。



下水道排水設備工事「責任技術者試験」

水道局営業課

☎0854-42-5322

平成25年度の事前講習会と試験が次のとおり実施されますので、希望される方は申し込みください。

【受験準備講習】

10月27日(日) 午前9時30分～午前11時30分

松江市学園南1-2-1

「くにびきメッセ会議室」

【資格認定試験】

11月17日(日) 午前9時30分～午前11時30分

松江市学園南1-2-1

「くにびきメッセ会議室」

【問い合わせ及び申込み先】

☎0854-42-9673

☎0854-42-9673

年度実施した講座では、年代性別に関わらず沢山の方々に参加いただきました。

一人ひとりが「自分」と向き合い、「自分の魅力」の発見と「自分力」を伸ばしていく、ひいては地域、職場で推進役として活躍していただけるよう講座を通じ、学んでいただけたらと考えています。

今回は、「色・カラー」に関するお話とワークです。自分に似合う色「パーソナルカラー」、自分の味方になってくれる色、色はビジネス、私生活、様々なシーンで外せない要素です。カラーを味方にあなたの生活のクオリティを向上させてみませんか?

【大東町】

開設日 9月11日(水)

午前10時～午後1時

場所 大東総合センター

【加茂町】

開設日 9月2日(月)

午前9時～正午

場所 加茂総合センター

【木次町】

開設日 9月4日(水)

午前9時～正午

場所 特別養護老人ホーム「まぐら苑」

【三刀屋町】

開設日 9月3日(火)

午前10時～午後1時

場所 三刀屋交流センター

【吉田町】

開設日 9月2日(月)

午前10時～午後1時

場所 田井交流センター

【掛合町】

開設日 9月5日(木)

午前9時～正午

場所 掛合町「まめなかセンター」



特設人権相談所開設

雲南市人権センター

☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局による特設人権相談所を次のとおり開設します。

いじめなどの子どもの人権問題、女性の人権問題、家庭内の問題、隣近所のもめごとなどでお困りの方は、相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にお出かけください。

〒690-0826 松江市学園南一丁目17番24号  
松江市上下水道局総務課内  
鳥根県下水道協会  
☎0852-55-4909  
☎0852-55-4890  
なお、申込要領は、水道局営業課でも取り扱っております。



戦没者遺児による慰霊友好親善事業

市民環境生活課

☎0854-40-1031

(財)日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

す。この事業は、父等の戦没した旧戦域を訪問し、慰霊追悼及び現地の住民との友好親善をはかることを目的としています。

【対象者】

先の大戦で父等をなくした戦没者の遺児

【費用】9万円

【詳しい問い合わせ先】

(財)日本遺族会事務局

☎03-3261-5521

精神保健福祉ボランティア養成講座

精神障がい者の方の生活に寄り添い、社会参加を支えてくださる仲間を増やすことを目的に開催します。病気のこと、コミュニケーション方法について一緒に学んでみませんか。

【日程】9月～11月の4日間、2時間程度

【場所】雲南保健所 等

【内容】精神疾患、コミュニケーション方法についての講話 施設実習 等

【申込み締切り】9月6日(金)

【申し込み・問い合わせ先】

詳しくは問い合わせください。

雲南保健所 健康増進課 心の健康係

☎0854-42-9642

広告枠

広告枠



### 産業推進課

☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

ご本人はもちろん、保護者やご家族の方、関係機関の方々からのご相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】8月28日(水)

一部 午前9時～正午

二部 午後1時～午後3時

雲南市勤労青少年ホーム(毎月の第4水曜日開催)

うんなん家庭の日  
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です  
社会教育課 ☎0854-40-1073



### 子育て支援課

☎0854-40-1044

【児童扶養手当】  
児童を養育しているひとり親家庭などへの生活支援及びその児童の健全な成長を願って支給される手当です。

◆手当を受けることができる方

次の条件に当てはまる18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を監護している母または父、または父母にかわってその児童を養育している方が受給できます。

- ① 父母が婚姻を解消した児童
  - ② 父または母が死亡した児童
  - ③ 父または母が重度の障がいにある児童など
- ※他にもいくつかの条件があります。詳しくは問い合わせください。

### ◆手当の額

前年の所得に応じ、月額41,430円から9,780円までの10円きざみの額。児童2人のとき、月額5,000円加算。3人目から児童1人増すごとに、月額3,000円加算。前年の所得(年間の収入金額から給与所得控除な

【対象者】  
15歳～概ね40歳まで

### 【問い合わせ】

しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江)  
☎0852-337710



### 都市建築課

☎0854-40-1064

雲南市及び島根県で実施している木造住宅耐震化工事等への上乘せ助成を中心とした、「住宅改修促進事業」の受付を行っています。

- 雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
  - 雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成
  - 島根県の「一室でも耐震補強リフォーム」への上乘せ助成
  - 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乘せ助成
  - 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
  - 環境に優しいエコ住宅改修及びエコ住宅設備工事への助成
- 今年度の受付期間は、平成26年2月28日までです。  
※年間予算枠に到達次第終了します。

※補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
ひとり親家庭の方が利用できる各種制度

### 子育て支援課

☎0854-40-1044

母子家庭自立支援給付金事業  
◆自立支援教育訓練給付金事業

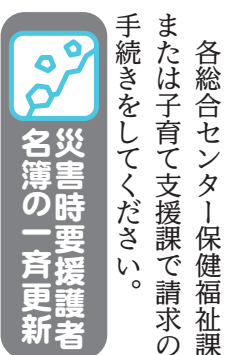
ハローワークでの雇用保険受給資格のない方に限り、医療事務・ホームヘルパーなど指定の教育訓練を受講する際、受講料の一部を助成します。  
◆高等技能訓練促進給付金事業

看護師・保育士などの専門的な資格を取得するため2年以上養成機関で修業する際、生活の負担を軽減するため一定期間給付金を支給します。  
※いずれも母子家庭の方が対象です。また、事前相談が必要です。  
母子自立支援プログラム策定事業

児童扶養手当受給者等に対して、ハローワークとの連携を密にしつつ、きめ細やかで継続的な自立・就労支援を実施します。  
※母子家庭、父子家庭の方が対象です。

◆手当の支給  
手当は、手続きされた月の翌月から支給され、4月・8月・12月期に、支給月の前月分までの手当が口座に振り込まれます。

◆手続きの方法  
各総合センター保健福祉課または子育て支援課で請求の手続きをしてください。



### 健康福祉総務課

☎0854-40-1041

雲南市災害時要援護者避難支援制度に、要援護者として登録されている方の登録内容を確認し、登録台帳の一斉更新を行いました。

7月中旬に災害時要援護者名簿を要援護者(登録申込者)、地域支援者、民生児童委員、自治会(自治会長)、地域自主組織、消防署など関係機関へ配布しております。

この名簿を、平常時の声かけ・見守り活動や、緊急時の情報伝達・避難誘導・安否確認・緊急連絡に活用され、誰もが安心して暮らせる地域づくりに役立ててください。

くらしの消費生活窓口 ☎0854-40-1123  
いわる「偽装質屋」からは絶対に借り入れしないで!  
～「質草は何でもいい」「年金口座から自動引落し」などのうたい文句に注意～  
「偽装質屋」とは担保価値のない物品を質に取り、実際には年金などを担保として違法な高金利で貸付をする質屋のことです。  
■事例  
「小口融資専門」「高齢者も歓迎」「保証人等は不要」というチラシや広告を見て質屋に電話し、「何でもいいから質草を持ってきて」と言われたので、ごみ同然の時計を持って行き、9万円を借りた。2回に分けて、年金支給日に口座から自動引落しで返済することとなった。利子が高いので一括で返そうと思ったが、11万円以上も返済しなくてはならず、到底支払えない。借りたものは返さないといけないうが、生活できない。どうしたらいいか。  
■アドバイス  
「偽装質屋」はたとえ質屋の許可を得ていても、その実態は高金利のヤミ金です。「偽装質屋」からの借り入れは絶対にしないでください。

## 特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当のお知らせ

	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
手当を受けることができる方	20歳以上で、著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別の介護を必要とする方	20歳未満で、重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護を必要とする児童(児童本人)	重度の障がいがある20歳未満の児童を養育している方(児童の保護者)
次の場合には手当を受けることができません	①社会福祉施設等へ入所している ②本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える ③継続して3か月以上入院している	①社会福祉施設等へ入所している ②障がいを事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える	①児童が社会福祉施設等へ入所している ②児童が障がいを事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える
手当の額(H25.8.1現在)	月額 26,260円	月額 14,280円	月額 1級 : 50,400円 2級 : 33,570円
	※手当額は消費者物価指数の変動により改定されることがあります。(平成24年4月分から改定されています)		
手当の支払	2月、5月、8月、11月に3か月分をまとめて支払います。		4月、8月、11月に4か月分をまとめて支払います。
手当を受けるには	長寿障がい福祉課または最寄りの総合センター保健福祉課へ申請ください。申請には原則医師の診断書が必要となります。		
手当を受けている方は、毎年所得状況届が必要です	手当受給者(支給停止となっている方も含む)は、毎年8月11日から9月10日に「所得状況届」を提出いただく必要があります。これは手当受給者の所得が政令で定める所得金額を越えていないか確認するためのものです。対象の方へは8月初旬に案内を送付しますので、必ず期限までに手続きを行ってください。この届を提出しない場合は、以降の手当を受給することができなくなります。		
住所などを変更した場合	手当受給者が住所などを変更した場合は届出が必要です。市町村の区域を越える住所変更の場合は、転出先市町村へ届けてください。		

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

# 「いじめ防止及び根絶ポスターの図案、標語」の募集

雲南市教育委員会では、いじめのない雲南市を築くためには学校だけではなく、市民の皆様のご理解とご協力が是非とも必要であることから、いじめ防止のポスターの図案と標語を募集し、「いじめ防止及び根絶」に向けての啓発活動に取り組んでいきたいと思っております。たくさんのご応募をお待ちしています。

## 【募集内容】

- 「いじめ防止及び根絶」を呼びかけるポスター（図案）
- 「いじめ防止及び根絶」を呼びかける標語  
※それぞれの最優秀作品を選出し、組み合わせてポスターにします。

## 【応募対象者】

市内の小学校・中学校の親子、雲南市民、雲南市内に勤務・通学する方

## 【応募期間】

7月22日(月)～9月30日(月)

## 【応募規定】

- ポスター（図案）
  - 「いじめ防止及び根絶」をわかりやすく表現したもの
  - 文字の配置はしない。
  - 画材の指定はないが、四つ切画用紙（392mm×542mm）程度の大きさの用紙を縦に使用する。
- 標語
  - 「いじめ防止及び根絶」をわかりやすく簡潔に表現したもの。あらかじめポスターに表示することを前提としたものとする。
  - 文字数は問わない。
  - 用紙は所定の用紙（標語応募用紙）に記入する。

## 【応募方法】

小学校・中学校の親子は規定の応募用紙を添えて学校に提出してください。一般（高校生以上）の方は、規定の応募用紙を添えて雲南市教育委員会または各交流センターに提出してください。（郵送でも可。）

## 【表彰】

応募された作品の中から、各部門年齢層別（小学校1～3学年・4～6学年・中学生、一般（高校生以上））に最優秀賞1点を選び、表彰を行います。受賞者には賞状及び副賞を贈呈します。

【応募先・問】 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市教育委員会 社会教育課あて  
☎ 0854-40-1073、FAX 0854-40-1029

地域振興課  
松江広島線ダイヤ改正  
☎ 0854-40-1013

健康福祉総務課  
シルバー人材センター会員募集！  
☎ 0854-40-1041

市民環境生活課  
不法投棄をなくしましょう  
☎ 0854-40-1033

平成25年8月1日（木）より高速バス松江広島線（グラインドアロー号）の休憩時間の変更に伴い、ダイヤの一部が改正されますので、予めご確認のうえ、ご利用の際にはお間違えのないようお願いいたします。

## 【改正内容】

- 江の川PAでの休憩時間を5分延長し10分とする。
- 休憩時間の延長に伴い、江の川PA以降のバス停への到着時間が5分遅くなりま

す。  
広島↓松江行きの高速バスは、たたらば香番地及び木次高速道、加茂高速道のバス停への到着時間が現行より5分遅くなります。

なお、松江↓広島行きは変更ありません。

## 【問い合わせ先】

一畑バス(株) 予約センター  
☎ 0852-20-5252

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っています。

## 【会員の要件】

- おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある人
- シルバー人材センターの主旨に理解賛同した人
- 入会説明を受け、入会申込書を出し、理事会で承認を受けた人
- 定められた会費を納入していただける人（年会費 2,500円）

## 【配分金(就労金)】

働いた仕事量に応じて支払われます。

## 【入会説明会】

毎月1日・15日の2回（土日祝日の場合は翌日）  
午前10時～午前11時30分

## 【場所・問い合わせ】

（公社）雲南市シルバー人材センター本部  
住所 木次町新市3番地  
☎ 0854-42-3642

今年度、島根県廃棄物適正処理対策推進事業で三刀屋町鍋山地区の「林道樫の木畑線」を重点監視地区に指定しました。

## この事業は、

- ① 県民総参加による不法投棄が発生しにくい地域環境づくり
- ② 不法投棄の抑止及び発生対応のための監視体制の強化
- ③ 廃棄物の適正処理の普及と啓発

をを図ることを目的に実施しています。

6月4日に住民監視モニタ1を鍋山地区から2人委嘱し、関係機関の皆さんと重点監視地区の合同パトロールを実施しました。

不法投棄は、環境破壊につながり依然として後を絶たない実情です。不法投棄は許されざる犯罪です。美しい自然を守り、安全・快適な生活環境づくりに市民のみならず一人ひとりのご協力をいただき、不法投棄のないまちづくりをめざしましょう。

# 平成25年度 子宮頸がん検診機関の追加

市外で子宮頸がん検診を受診できる医療機関が次のとおり2医療機関増えました。

医療機関名	住 所	電話番号 (申込先)	診 療 時 間	対 象	
				クーポン	一 般
小村産婦人科医院	松江市古志原 3-5-36	(0852) 25-3888	月曜～土曜 午前9時～12時、午後3時～6時 ただし、木曜・土曜は午後休診	○	○
医療法人大学前のつ内科クリニック	松江市学園 2丁目27-17	(0852) 24-3000	火曜～土曜 午前9時30分～午後12時30分 午後3時～6時30分 ただし、土曜は午後休診	○	○

【対象者】 20～59歳の方 【自己負担】 1,200円（クーポン対象者は無料）

【申込方法】 希望医療機関へ直接お申し込みください。

その他詳細については、「平成25年度雲南市成人健診のしおり」をご覧ください。

【問】健康推進課 ☎ 0854-40-1045

島根県司法書士会  
☎ 0852-24-1402

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

## ◆松江会場

【日時】 8月17日（土）  
午後1時～午後5時

【会場】 島根県司法書士会館

## ◆出雲会場

【日時】 8月17日（土）  
午後1時～午後5時

【会場】 今市コミュニティセンター

就職フェアしまね（夏期）  
☎ 0852-28-0694

ジョブカフェしまね  
企業の採用担当者による面接、情報提供を行う就職面接会を行います。  
◆日時・場所 【浜田会場】

8月11日（日）  
午後1時30分～午後4時  
いわみーる

## 【松江会場】

8月13日（火）  
午後1時～午後4時

くにびきメッセ

## 【益田会場】

8月14日（水）  
午後1時～午後3時30分

市民学習センター

## ◆対象者

平成26年3月大学等卒業予定者及び大学等卒業後3年内の未就職者または県内就職を希望する方等

## ◆参加企業

7月中旬からジョブカフェしまねのホームページに順次掲載します。

島根県立盲学校のオープンスクールの開催

## ◆島根県立盲学校

☎ 0852-368221

島根県立盲学校では、視覚に障がいがあり、盲学校での勉強に関心のある方や学校・医療等の方を対象にオープンスクールを開催します。事前の申し込みが必要となりますので、詳しくは、島根県立盲学校へ問い合わせください。

## たたらの里山再生雇用創造推進協議会 セミナー日程

詳しくは、たたらの里山再生雇用創造推進協議会ホームページもしくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南にチラシがありますので、ご覧ください。

～主に求職中の皆さんを対象とするプログラム～

### 組立加工技術に関する基礎技術の習得

「卵つかみロボット」の製作を通じて、「設計→製作→組み立て」という製品開発の流れを体験し、ものづくり産業への就業につながる基礎技術の習得を図ります。

#### ロボット製作演習

- 講師：久間英樹さんほか（松江工業高等専門学校）
- 開催日：8月9日（金）13：30～17：30、8月10日（土）9：30～17：30
- 開催場所：松江工業高等専門学校

#### 制御システム演習

- 講師：久間英樹さんほか（松江工業高等専門学校）
- 開催日：8月23日（金）9：30～17：30、8月30日（金）9：30～17：30
- 開催場所：たたらの里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂1204-1）

～主に企業の皆さんを対象とするプログラム～

### 食の魅力を活かす特産品開発講座「うなん出産飲塾」

全7回の講座を通じて、雲南市内で生産される農産加工品・食品の特徴や魅力を引き出し、消費者に効果的に伝えるための手法を学び、また、その実践としての具体的なPRツールを開発します。その一環として、デザインを通じた商品づくり、産地づくりに成功している愛媛県遊子漁協や「道の駅フレッシュパークからり」等を訪問する事例調査を実施します。

- 講師：山内敏功さん（ピンデザインオフィス）
- 開催日：8月20日（火）～21日（水）
- 訪問先：愛媛県遊子漁協や「道の駅フレッシュパークからり」
- 備考：食事、宿泊費は参加者の自己負担となります。  
※訪問先との調整により、日程等が変更する可能性があります。

【問い合わせ先】たたらの里山再生雇用創造推進協議会（略称：雲南市雇用創造協議会）  
雲南市加茂町南加茂1204-1 ☎0854-49-6610 FAX0854-49-6642  
協議会ホームページ<http://tatara-job.jp/>  
市役所 産業推進課 ☎0854-40-1052

### 幸雲南塾2013～地域プロデューサー育成講座～

## 第3回「マイプランを描く」～ビジョン・ミッションを描こう～

8月10日（土）13:30～17:30

くらしアトリエ事務所  
（大東町畑嶋）

講師 NPO法人西湘をあそぶ会  
代表理事 原 大祐さん（神奈川県大磯町）

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

## 雲南市木材利用促進事業

雲南市では、市産材を含む県産材<sup>※1</sup>を使って住宅を新築、増改築または購入される方に対し、市産木材の使用状況に応じて補助を行っています。

※1「県産木材」とは「しまねの木認証制度」に基づき、県内の山林で生産され、（一社）島根県木材協会会員が製材・加工した木材です。「市産木材」とは、県産木材のうち、雲南市内の山林で生産された木材です。

なお、木材利用ポイント制度との併用はできませんのでご注意ください。

#### 【雲南市の補助内容】

##### ●補助対象者

雲南市内に自ら居住するために住宅を新築、増改築または購入される方（施主）

※また（一社）島根県木材協会が行っている補助も受けることができます。（但し、補助金の申請はそれぞれ必要です。）

##### ●補助対象住宅

市産木材（1㎡以上使用する）を含む県産木材を構造材（通し柱、間柱、梁、桁など）に50%以上使用して、新築、増改築または購入される住宅（但し、増築の場合は床面積が10㎡以上増加する場合）であって、平成26年2月28日までに工事等が完了するもの。

##### ●補助金額

市産木材使用1㎡当り2万円、かつ1戸当り上限20万円（但し、年間予算が無くなり次第終了します。）

##### ●その他

- ・補助金の申込みは、事前（新築、増改築にあつては、着工日前まで）に申込書の提出が必要です。
- ・詳しくは、市ホームページ（<http://www.city.unnan.shimane.jp/>）をご覧ください。

##### ●申込み・問い合わせ先

農林振興課 ☎0854-40-1051

#### 【（一社）島根県木材協会の補助金の申込み・問い合わせ先】

☎0852-21-3852 ホームページアドレス <http://shimane-mokuzai.jp/>

◆場所 島根県立盲学校

【第1回】8月29日（木）午前10時～午後0時40分

【第2回】9月30日（月）午前10時～午後0時40分

島根県少子化対策推進室  
☎0852-21-226475

結婚を希望する人の出会いの機会を創出する事業の一環として、子どもに代わって親同士のお見合いをし、お互いの情報交換などを行う交流会「親からはじめる縁結び交流会」を次のとおり開催します。

【日時】9月29日（日）午後1時30分～

【場所】ホテル宍道湖

【内容】婚活に役立つセミナー、情報交換会

【募集人員】男女各15人

【参加要件】子どもも本人が結婚を望んでおり、親がこの交流会に参加し、自分に代わって婚活することに同意していること

【参加費】無料

【申込締切】8月23日（金）必着

島根県シルバー人材センター  
☎0852-281171

連合会では、55歳以上の方の就職・就業を支援するため、介護スタッフ養成講習（調理補助業務付）を次のとおり開催します。

【日程】9月11日（水）～9月25日（水）までのうち9日間

【場所】三刀屋農村環境改善メインセンター

【募集人員】15人

【受講料】無料

【受講条件】55歳以上で各講習に関連する仕事への就職を希望または関心のある方。

なお、就職を目的とした講習ですので、在職中や趣味等のための受講を希望される方はご遠慮いただきます。

【申込締切】8月28日（水）

## 8月の健診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30~
加茂子育て支援センター	19日(月)	
掛合子育て支援センター	21日(水)	
木次子育て支援センター	30日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	30日(金)	10:00~
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	20日(火)	9:30~

◆乳幼児健診			
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	1日(木) 13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	8日(木) 13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	22日(木) 13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	28日(水) 13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)

◆断酒会		
田井交流センター	1日(木)	19:00~21:00
加茂健康福祉センター	5日(月)	
大東交流センター	13日(火)	
下熊谷交流センター	19日(月)	
掛合まめなかセンター	21日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(木)	
◆胃がん検診(要予約) 受付時間		
三刀屋文化体育館アスパル	29日(木)	8:30~11:00
田井交流センター	30日(金)	8:30~11:00
◆子宮頸がん検診 受付時間		
三刀屋文化体育館アスパル	1日(木)	9:30~10:30 13:30~14:30
◆乳がん検診(要予約)		
掛合好老センター	20日(火)	9:00~12:00 13:30~16:00
詳しくは、「平成25年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。		
◆集団健康診査(要予約) 受付時間		
吉田健康福祉センター	29日(木)	9:00~10:00 13:00~14:00
田井交流センター	30日(金)	9:00~10:30 13:00~14:00

◆健康体操教室			
健康体操		加茂健康福祉センター	2日(金) 9:30~10:00
			9日(金)
			16日(金)
			23日(金)
30日(金)			
3日体操			5日(月) 13:30~15:00
			19日(月)

◆その他相談			
雲南サロン「陽だまり」		8日(木)	10:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
アルコールによる困りごと相談(予約制)		19日(月)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)		21日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
思春期・青年期こころの相談		28日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
料理教室	大東健康福祉センター	20日(火)	13:30~15:30
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020			

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。



## 子育て支援センターなどのスケジュール

大東		
教室・相談	水あそび教室(あおぞら保育園)	4日(日) 9:30~11:30
	子育て相談	9日(金)、23日(金) 10:00~16:00
子育てサロン	木馬(おおき)	毎週火・木曜日 9:30~15:30
	ほかほかひろば(幡屋交流センター)	5日(月) 9:30~11:30
地域サークル	よちよち(旧久野幼稚園)	7日(水) 9:30~12:00
	ぼつぼ(佐世交流センター)	8日(木) 9:30~11:30
	うしお(海潮交流センター)	9日(金) 9:30~11:30
	幡屋交流センター	19日(月) 9:30~11:30
保育園開放日	かもめ保育園	毎週水曜日 試食の予約:前日16:00まで
	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
問い合わせ ▶ 大東保育園 ☎43-6132 ▶ かもめ保育園 ☎43-5028 ▶ あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶ 地域福祉センターおおき ☎43-5610		

加茂		
支援センター	育児相談	19日(月) 10:00~
	親子で折り紙教室	20日(火) 10:00~
	子育て、なんでも電話相談	21日(水) 9:00~12:00
※8月の火曜日、木曜日には簡単な水遊びを計画しています。詳しくは子育て支援センターまでお問い合わせください。		
子育てサロン	つくしつづき広場(支援センター)	7日(水)(誕生会)、28日(水) 10:00~
	ぶちつくしつづき広場(かもてらす)	2日(金)、23日(金) 10:00~
	問い合わせ ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶ かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306	

木次		
支援センター	誕生会	1日(木) 10:30~(誕生児は要予約)
	リフレッシュ講座A	2日(金) 個別時間(要予約)
	リフレッシュ講座B	6日(火) 個別時間(要予約)
教室・相談	休館日	13日(火)・14日(水)・15日(木)
	木次子育て支援センター	30日(金) 9:30~11:00受付
社協子育てサロン(にこにこクラブ) (参加費 一家族100円)		
高齢者コミュニティセンター		
28日(水) 10:00~12:00		
問い合わせ ▶ 木次子育て支援センター(妻伊保育所併設) ☎42-2030 ▶ 雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		

三刀屋		
支援センター	育児相談	5日(月) 9:30~11:30
	三刀屋子育て支援センター	5日(月) 9:30~11:30
問い合わせ ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田		
保育園開放日	吉田保育所	1日(木) 9:30~11:30
	田井保育所	20日(火) 9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)		
吉田健康福祉センター フリースペース		
21日(水) 9:30~11:30		
問い合わせ ▶ 吉田保育所 ☎74-0330 ▶ 田井保育所 ☎75-0201 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合		
保育園開放日	夢の学園	28日(水) 9:00~11:00
	昼食試食会	28日(水) 11:00~12:00(要予約/要取付)
支援センター(分室:掛合小学校体育館2F)	フール遊び(ゴーゴー★サロン共催)	7日(水) 9:30~11:00
	ゴーゴー★サロンフリースペース	20日(火) 9:00~11:00
分室	子育て相談	21日(水) 9:30~11:00
	お話の日	22日(木) 10:30~11:00
出前保育		
多根交流センター(多根地区)		
23日(金) 9:30~11:30		
雲南市掛合総合営農指導センター(松笠地区)		
27日(火) 9:30~11:30		
問い合わせ ▶ かけや夢の学園 ☎62-9900 ▶ 好老センター ☎62-1121		

## 図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131  
8月の休館日 毎週金曜日、月末整理休館:31日(土)

**イベント案内**  
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~  
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)  
☆「折り紙教室」 25日(日) 10:00~  
会場:大東市民体育館 事前申込みが必要  
**新着の本(抄)** ▼あさのあつこ「レーン ランナー③」 ▼石田衣良「余命1年のスタリオン」 ▼姜尚中「心」 ▼今野敏「クロズアップ」 ▼新堂冬樹「東京バビロン」 ▼日明恩「やがて、警官は微睡る」 ▼西村京太郎「十津川警部怪しい証言」 ▼島中恵「ときどき」 ▼葉室麟「陽炎の門」 ▼平岩弓枝「蘭陵王の恋」 ▼真山仁「黙示」 ▼宮部みゆき「桜ほうさら」 ▼大野更紗「さらさらさん」 ▼黒柳徹子「タマネギのひみつ」 ▼朝日新聞横浜総局「刑事の結果 叩き上げ警部補島田伸一の事件簿」 ▼近藤誠「『余命3カ月』のウソ」 ▼NHK取材班「職場を襲う『新型うつ』」 ▼大泉洋「大泉エッセイ」 ▼香川照之「市川中車 46歳の新参者」 ▼筒井 紘一「新島八重の茶事記」

木次図書館 ☎0854-42-1021  
8月の休館日 毎週月曜日、月末整理休館:31日(土)

**イベント案内**  
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~  
**新着の本(抄)** ▼石田衣良「余命1年のスタリオン」 ▼島本理生「よだかの片思い」 ▼高杉 良「第四権力」 ▼鹿島田真希「暮れていく愛」 ▼乾 緑郎「鬼と三日月一山中鹿之介、参る!」 ▼川瀬七緒「シンクロニシティ 法医昆虫学捜査官」 ▼小路幸也「フロム・ミー・トゥ・ユー」 ▼みつはしちかこ「ひとりぼっちの幸せ」 ▼山藤章二「駄句駄句会 編「駄句だくさん」」 ▼ブラック企業研究会・編「ブラック企業川柳」 ▼川上未映子「安心毛布」 ▼伊集院 静「逆風に立つ」 ▼熊谷幸子「加齢の恵み」 ▼亀田龍吉「写真でわかる雄雉の呼び名事典」 ▼ザ・ハウス 編著「間取りの〇と×」 ▼荒井和也、千鶴「赤ちゃんから始めました親子登山」 ▼日本レクリエーション協会「みんなのレクリエーションゲーム集」 ▼大内正伸「楽しい山里暮らし実践術」 ▼中村祐一「時短・節約・きれいになる!マンガでわかる洗濯の裏ワザ」 ▼サカタタネ『緑のカーテン』普及チーム「花も実もあるよ!緑のカーテン」 ▼鈴木敏夫「鈴木敏夫のジブリ汗まみれ①」 ▼渡辺サト「直線縫いの驚きの形 チュニックとワンピース」 ▼湯浅景元「元気な体をつくる!かんたんタオル体操」 ▼相良洋子「40歳からの女性ホルモンケア」 ▼田中仙融「はじめての茶道」 ▼長嶋 修「『マイホーム』の常識にだまされるな!」 ▼岡田恭子「食べる野菜図鑑」

加茂図書館 ☎0854-49-8739  
8月の休館日 毎週木曜日、月末整理休館:31日(土)

**イベント案内**  
☆おはなしチュリップのいい絵本の会 七夕会 6日(火) 14:00~  
**新着の本(抄)** ▼石田衣良「余命1年のスタリオン」 ▼乾 緑郎「鬼と三日月一山中鹿之介、参る!」 ▼小川洋子「いつも彼らはどこかに」 ▼荻原浩「家族写真」 ▼澤田瞳子「ふたり女房」 ▼重松 清「きみの町で」 ▼島中恵「ときどき」 ▼福澤徹三「死に金」 ▼諸田玲子「来春まで」 ▼山本兼一「花鳥の夢」 ▼山本甲士「俺は駄目じゃない」 ▼岡崎琢磨「珈琲店タレーランの事件簿①②」 ▼浅野温子「わたしの古事記」 ▼永 六輔「ぢぢ放談 激闘篇」 ▼三橋 健監修「[図解] 伊勢神宮と出雲大社」 ▼志賀内泰弘「じわじわ稼ぐ名刺」 ▼マイケル・ブース「英国一家、日本を食べる」 ▼小林弘幸「おかあさんと一緒になおすこどもの便秘」 ▼ロム・インターナショナル「日本のモノづくり力はやっぱり凄い」 ▼チーム凍らせレシビ編「冷やしレシビ!凍らせレシビ」 ▼友鶴勝尊「人間大鵬幸喜のいい話」

## 日本一短い

## 感謝の手紙 32

◇今回は家族への手紙を紹介します。

家族へ  
いつも、夜遅くまで仕事お疲れ様です。僕も勉強や部活がんばるので、これからもよろしくお願ひします。  
息子より

息子へ  
兄弟三人の中で一番小さく産まれたのに、今では家族の中で一番大きくなりました。産まれてきてくれてありがとう。  
お母さんより

お父さん、お母さんへ  
いつも家族のために働いたり、おいしいご飯を作ってくれてありがとう。これからも約6年よろしくお願ひします。  
息子より

息子へ  
成人するまでもう少し。日々の生活の中で成長していくあなたの姿を励みに頑張ります。素敵な人になってね。  
お父さん、お母さんより

お母さんへ  
毎日、お疲れ様。いつも家事や仕事、大変だと思うけど頑張ってるね。私も自分でできることは自分でするね。  
娘より

娘へ  
毎日部活お疲れ様。仕事で遅くなった時は、家事の手伝いをしてくれて助かってるよ。ありがとう。これからも元気で楽しく過ごしましょう。母より

## 水琴窟の茶席

8月4日(日) 10:00~11:30

道の駅掛合の里 水琴窟庭園

癒しの音色を楽しみながら一服どうぞ!

料 金 無料 (100人限定)

【問】掛合交流センター ☎0854-62-0189

## 大東七夕祭り

8月6日(火) 19:30~

大東地区商店街

子ども行列、花火大会など

【問】大東総合センター ☎0854-43-8164

## 八重滝まつり

8月14日(水) 10:00~

八重滝駐車場 (掛合町入間)

あゆのつかみ捕り、出店など

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

## 雲南市成人式

8月14日(水) 10:00~12:30

三刀屋文化体育館アスパル

平成5年度生まれの新成人440人の成人を祝います。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

## 加茂町人権セミナー

8月8日(木) 19:30~21:00

加茂健康福祉センター かもてらす

演 題 出会いと表現~あることをないことにしない~

講 師 大瀧 昇さん

(徳島県同和対象地区青少年連絡協議会「止揚の会」事務局)

【問】雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部  
(加茂総合センター内) ☎0854-49-8601

## 龍頭が滝まつり

8月15日(木) 11:00~

龍頭が滝 (掛合町松笠)

滝おどりの披露、特産品・かき氷の販売など

【問】松笠交流センター ☎0854-62-0411

## 掛合まち恵美須まつり

8月20日(火) 19:30~

掛合町掛合地内

昔話や市内外の話題をテーマにした一式飾りの展示、掛合太鼓、上多根神楽、歌謡ショー、ピアガーデンなど

【問】掛合まち振興会  
(雲南市商工会掛合支部) ☎0854-62-0079

## 雲南市人権センター定例公開講座

8月23日(金) 19:00~

吉田健康福祉センター

演 題 「障がいのある人の人権」

講 師 島根県立盲学校 講師 小川 幹雄さん

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

## 原発を考える文化講演会

8月25日(日) 14:00~15:30

加茂文化ホール ラメール

盛況であった第1回に引き続き、第2回を開催します。今回は澤田先生を講師に迎え、原子力エネルギー

ギーのあり方について広く情報発信し、市民の皆様と一緒に学習することが出来る機会となることを願っています。是非ご聴講ください。

講 師 東京工業大学原子炉工学  
研究所教授、作家 澤田 哲生さん

演 題 「日本のエネルギーの未来」

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027



●市報うんなん No. 105 2013年 8月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人 口・41,817人 (-15)

♂ 男 性・20,026人 (-7)

♀ 女 性・21,791人 (-8)

🏠 世帯数・13,825世帯 (18)

平成25年7月1日現在 (先月比)